令和６年度　**広神東小学校　グランドデザイン**

教育目標
- ○　すすんで学び　くふうする子ども
- ○　力を合わせて　やりぬく子ども
- ○　明るく　元気な子ども

重点目標

**＜学校経営方針＞**　**意欲を持って　聴き合い・伝え合う子**（２年次）

学校経営スローガン　**「あい」「たい」がある学校を　みんなで創る**

**１「高め合い学びたい学校」**（子ども）
- 魅力ある学校・学級づくり（授業や行事、休み時間を通した一人一人の居場所・絆づくり）
- 「主体的・対話的で深い学び」への授業改善と「基礎的な学力技能作り」の二刀流の推進
- 安心・安全な学習環境（個に応じた生活様式定着と認め合う仲間作り）

**２「認め合い通わせたい学校」**（子ども・保護者・地域）
- 笑顔あふれる教育実践の情報発信（子どもたちの活動・活躍の姿の広報）
- 保護者・地域の願いや良さを生かした活動の設定（保護者・地域と子どもたちの関わりの充実）
- 保・小の接続や中学校区の連携の充実（「架け橋期」教育活動・小中連携活動の工夫）

**３「支え合い勤めたい学校」**（職員）
- 自分の得意分野を見つけ、磨き、「のりしろ」を出し合って支え合う職員集団
- 市立学校における働き方改革の方針に則って、各自のワークライフバランスを大切に
- ちょうほうれんそうかく（調整、報告、連絡、相談、確認）をし、お互いの仕事が見えやすい職場に

## 学力向上につながる授業づくり

＜成果目標＞
主体的に学び、聴き合い・伝え合う子どもを育てる
- あゆっこアンケート「授業のふり返りで、自分の成長や考え方が変わったことを感じた」の肯定的評価が80%以上
- あゆっこアンケート「学習活動を通して、「分かった。できた」と感じた」の肯定的評価が80%以上

＜教育活動＞
- 授業中に友達の考えを聴き、自分の考えに自信をもてたり新しい考えに気付いたりする。
- 授業中の活動で自分の考えを友達に伝える。

＜運営活動＞
- 聴き合い伝え合いたくなる学習課題を設定した授業をする。
- 目指す児童の姿（考えを深めた姿）を明確にし、授業をする。

## 豊かな心と高め合う学級づくり

＜成果目標＞
思いやりがあり、高め合う学級を目指す
- あゆっ子アンケート「学校生活が楽しい」の肯定的評価が80%以上
- WebQUのインクルーシブラインにいる児童が80%以上

＜教育活動＞
- 集団の一員として、一人一人が自分の役割に自覚をもち進んで取り組む。
- 自分にあった目標を設定し、それを意識しながら最後まで取り組む。（キャリアパスポートの活用など）

＜運営活動＞
- 当番や係活動、縦割清掃を通して、互いの良さを認め合い、協力できるような内容や方法を工夫する。
- 自己のめあてを常に意識できるような活動を設定し、定期的に軌道修正（振り返り）を行う。

## 健康な体と体力づくり

＜成果目標＞
自らの健康をよりよくしようとする子どもを育てる
- あゆっ子アンケート「自分のめあてをもって進んで運動に取り組むことができたか」の肯定的評価が80%以上
- あゆっ子アンケート「健康な生活を送るために、学年部に決められている就寝時間を意識して生活することができたか」の肯定的評価が80%以上
- あゆっ子アンケート「家の人とメディア使用のルールを決めている」の肯定的評価が80%以上
- あゆっ子アンケート「学年部で決められている就寝時間の１時間前には、メディアを使わないように過ごせている」の肯定的評価が80%以上

＜教育活動＞
- ICTやワークシートを活用しながら、めあてをもったり振り返ったりして進んで運動に取り組む。
- 児童が就寝時刻を始めとした規則正しい生活習慣の大切さを意識する。

＜運営活動＞
- 児童が自分なりのめあてをもち、目標達成に向けて進んで運動に取り組むことができるような環境整備をしたり、指導方法や場の設定を提案したりする。
- 元気アップファイルを活用し家庭と連携して望ましい生活習慣が定着できるような働きかけを行う。
- 元気アップ週間で望ましい結果ではなかった子どもの家庭と個別懇談で改善策を話し合う。

**新・温　か　い　学　級　づ　く　り**

**広神東小学校の特色ある教育活動　～地域とともに歩む学校～**

学校運営協議会、コミュニティ・スクール、コミュニティ協議会、後援会、
あゆっ子ボランティア、関係機関との連携　　あゆっ子野菜プロジェクト
地域素材、地域人材を活用した生活科・総合的な学習の推進　地域教育プログラムの推進